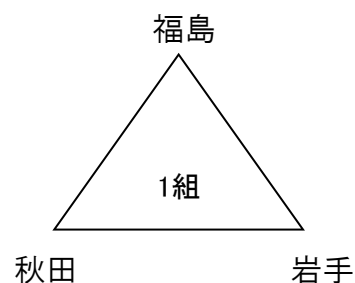


# 組 合 せ 表

## 【少年女子(代表2)】

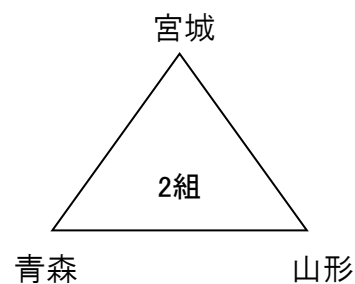
### ◎予選リーグ1組

	福島	秋田	岩手	勝 敗	勝 点	順 位
福島		○	×	1-1	2	2
秋田	×		×	0-2	0	3
岩手	○	○		2-0	4	1



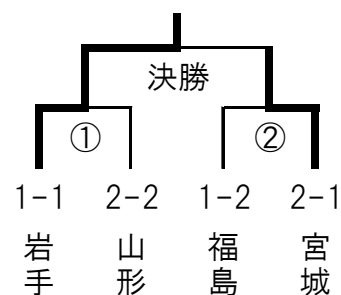
### ◎予選リーグ2組

	宮城	青森	山形	勝 敗	勝 点	順 位
宮城		○	○	2-0	4	1
青森	×		×	0-2	0	3
山形	×	○		1-1	2	2



### ◎決勝トーナメント

①	岩手	33-22	山形
②	福島	21-26	宮城
決勝	岩手	32-16	宮城



### 《成績》

1 位    岩手県

2 位    宮城県

3 位    山形県

3 位    福島県

# 東北総体記録連絡票（様式B） ～随時～

No. 2

平成29年8月20日（第3日目）  
13時00分

※用紙サイズ：A4縦

競技名	ハンドボール 競技
発信者名	

送信枚数	枚中	枚目																
・会場	湯沢市総合体育館																	
・種別	少年男子																	
・決勝	<table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:10%; text-align:center;">福島</td> <td style="width:10%; text-align:center;">21</td> <td style="width:10%; text-align:center;">10</td> <td style="width:10%; text-align:center;">-</td> <td style="width:10%; text-align:center;">13</td> <td style="width:10%; text-align:center;">24</td> <td style="width:10%; text-align:center;">岩手</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align:center;">11</td> <td style="text-align:center;">-</td> <td style="text-align:center;">11</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			福島	21	10	-	13	24	岩手				11	-	11		
	福島	21	10	-	13	24	岩手											
			11	-	11													
・戦評	<p>試合序盤は、岩手が7番ミドルシュート、2番の速攻で得点を重ねていく。対する福島は7人攻撃を仕掛けていくが、20分過ぎには6点まで差を広げられてしまう。しかしここから福島4番、6番の速攻、ミドルシュートで26分には1点差まで追いつける。その後は岩手のサイドシュート、速攻が決まり、岩手3点リードで前半を終了する。後半11分には、岩手が9番、2番の速攻で今試合最大の7点差まで広げるが、福島も5番の連続得点、岩手選手の退場で23分には2点差まで詰め寄る。しかし終盤の勝負どころで福島にミスが続き、逆転には至らず、3点差で岩手が勝利した。</p>																	
・会場	湯沢高等学校体育館																	
・種別	少年女子																	
・決勝	<table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:10%; text-align:center;">岩手</td> <td style="width:10%; text-align:center;">32</td> <td style="width:10%; text-align:center;">16</td> <td style="width:10%; text-align:center;">-</td> <td style="width:10%; text-align:center;">8</td> <td style="width:10%; text-align:center;">16</td> <td style="width:10%; text-align:center;">宮城</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align:center;">16</td> <td style="text-align:center;">-</td> <td style="text-align:center;">8</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			岩手	32	16	-	8	16	宮城				16	-	8		
	岩手	32	16	-	8	16	宮城											
			16	-	8													
・戦評	<p>互いに予選リーグを1位で通過したチームの決勝となった。宮城2番の速攻で試合が始まったが、岩手も5番のロングシュートですぐに同点とする。そこから両チームともフットワークを活かしたDFで簡単には得点を与えない。宮城はコンビネーションでスペースを作り得点を重ねていくが、岩手も3番のゲームメイクでしっかりと返していく。中盤以降高さのある岩手DFを前にし、宮城のミスが多くなり速攻で連続得点を許してしまう。両キーパーの好守もあったが、岩手5番の高さあるミドルシュート、2番の安定したサイドシュートで点数を離し、岩手が8点リードで前半を終了する。後半の序盤はお互いに確実にシュートを決め、シーソーゲームの展開となったが、岩手12番の好守から、2番、3番、5番を中心に確実に点数を重ねていった岩手が32-16で勝利した。</p>																	

(県記録本部で記入)

受信・点検係		総務・記録係
受信	点検	